

【第1部】ESDコンソーシアム円卓会議

# 地域に根差した ESD for 2030の推進に向けた地域 コンソーシアム間の連携の構築

新居浜市教育委員会



# 新居浜市大阪・関西万博に参加！！



太鼓台 3 台



住友館

# 愛媛県新居浜市



2025/2/20

四国の瀬戸内の  
ほぼ中央に位置

人口110,599人

四国屈指の工業都市

# 目次

- 1 ESDコンソーシアム設立と背景
- 2 ESD/SDGsの推進
- 3 ユネスコスクール認定と地域連携の強化
- 4 SDGs未来都市選定と活動拡大
- 5 SDGsプラットフォーム設立
- 6 今後の展望と課題

2025/2/20

4



## 別子銅

元禄4年（1691）の開抗以<sup>山</sup>来、300年以上にわたり、企業と地域が「共存共栄」、明治初期の銅山の近代化以降は、企業による植林や煙害対策などの環境修復・保全への取り組みがなされた歴史を有する。

2025/2/20

5

新居浜の先人達の教え  
国家百年の仕事をなす

先人の教えに  
ESDの精神

はじめに

Hello!  
NEW

新居浜

平成16年（2004年）

新居浜市台風での被害



# はじめに

Hello!  
NEW

新居浜

平成16年(2004年) 新居浜市 台風での被害を受けて

## 「生きる力とは何なのか？」

2025/2/20

7

(新居浜市 阿部元教育長の言葉)

Hello!  
NEW

新居浜

1

# ESDコンソーシアム設立と背景

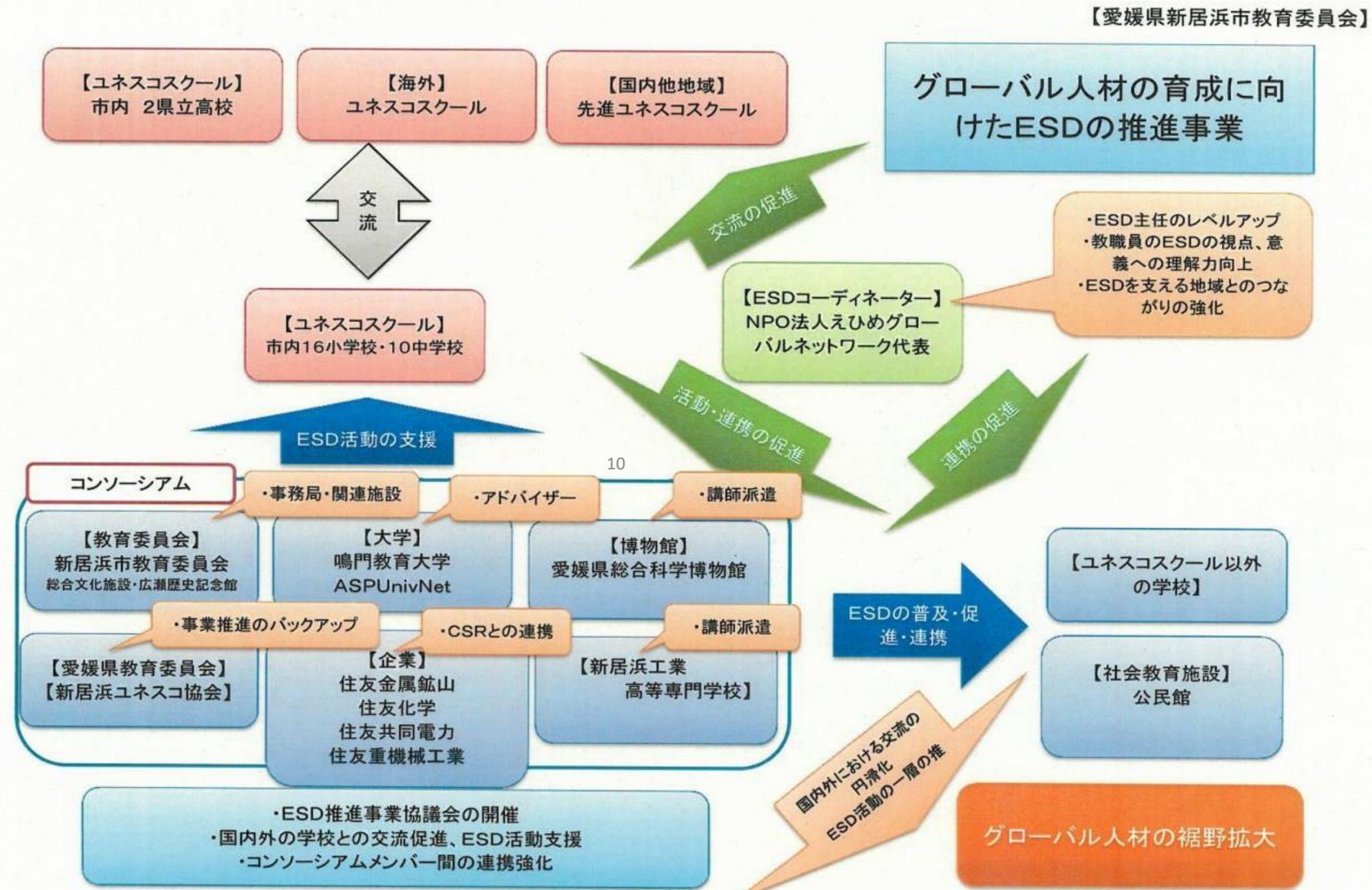
2025/2/20

8

8

## 構成団体

- **教育機関** (全小中学校、新居浜高専、愛媛大学、鳴門教育大学、奈良教育大学)
- **行政** (新居浜市教育委員会、愛媛県教育委員会)
- **企業** (住友グループ、東予信用金庫など)
- **地域団体** (新居浜ユネスコ協会、新居浜ライオンズクラブ、ロータリークラブ、<sup>9</sup>南ロータリークラブ、愛媛県総合科学博物館)
- **その他** (PTA、地域住民、新居浜ユネスコ協会、四国EP0、四国・新居浜グローバルネットワーク、コミスク愛媛、大牟田市、みんなで取り組むSDGs子ども夢未来基金)



2025/2/20

# 1 ESDコンソーシアム設立と背景

## 平成27年（2015年）

### 背景

SDGs（持続可能な開発目標）の採択により、教育を基盤に地域課題を解決し、持続可能な社会を実現するため、新居浜市ESDコンソーシアムを設立

2025/2/20

11

### 目的

地域課題（環境問題、人口減少、文化継承、経済活性化など）への対応と次世代の担い手育成

# 1

# ESDコンソーシアム設立と背景

Hello!  
NEW

新居浜

## 平成26年（2014年）Education For Sustainable Development

### 1 なぜESDを学ぶのか？

#### 現代の課題

- 不確実で持続不可能な状況が深刻化
- これからの教育は「答えのない問題」に取り  
組む力を育成

2025/2/20

12

#### 求められる変革

- 子どもだけでなく、大人も意識を変える必要  
がある
- 持続可能な社会の実現に向けた学びを実践

#### 持続発展教育(ESD)について

指導者・児童生徒資料

Education For Sustainable Development  なにのためにESDを学ぶのか  
「今、私たちはどんな時代を生活しているのか。」また、「大人として子供たちに何を残せるのか。」今まで以上に、持続不可能な状況が、深刻化するのではないかと不安があります。これまでの学校教育は、問いに対して必ず解答のあるものでした。しかし、これからの学校教育では、不確実な、答えのない問題を、解決する能力を身に付けた子供たちを、育てなければなりません。

そのためには、子供たち自身も、育てにかかわる者も意識の変革をしなければなりません。その意識を変えていくのが教育であり、現代社会の様々な課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組み、解決し、実践化していこうとする態度を育成のねらいとするのが、ESDの考え方だと思います。

例えば、環境問題です。地球の温暖化の進行によって気候が極端に変化することにより、農地の砂漠化が進んだり、食糧不足が深刻になったり、集中豪雨で大水害が広がったり、住みにくく厳しい世界が予測されるようになってきました。

そのような中で、これからの子供たちに求められているのは、世界を変えていこうとする力です。単に計算が速くできる、漢字をたくさん覚えているだけではだめだと思えます。

世界を変えていこうとする力とは、「問題に気づき、そのことを何とかしようと、学び、努力する力」・「人として誰にでも信頼され、力を合わせていけるような豊かな心」そして、「健康で丈夫な体」です。

そのためには、「学んだことをノートにまとめて終わり」、「テストで100点取ればいい」というこれまでの学びから、「自分が学んだことを伝え合い、互いに学び合い、それを自分たちの生き方に生かす」学びへ、そして、「世界中の人と協力して、より良い未来を創る」学びへと高めていく必要があると思います。

ESDの持続可能な社会づくりに、人としての発達段階から考えると、小学生のうちから学び、行動するべきであり、ESDのEはEducation・教育ということから目標やねらいが必要です。持続可能な社会を作るためには、能力という学力と、態度を示す意欲の両面を、児童生徒に育む必要があります。

ではどのような学力や意欲をねらいとするかについて

・人格の発達や自覚心、判断力、責任感などの人間性を育む(問題解決能力・取り組み意欲)  
・他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性等を認識し、「かかわり」「つながり」を尊重できる個人を育む(協力しようとする社会性の育成)

新居浜市教育委員会では取り組んでいる、ふるさと学習の地域調べから、地域に愛着を持ったリ、近代化産業遺産を見て考え込んだりする姿、牛乳パックやアルミ缶の回収やゴーヤのカーテン作り、節水や節電などの環境学習で、生活を見直した時に見える児童の輝きが、成長して大人になった時、様々な問題にチャレンジして解決を図る力になると思います。

総合的な学習の時間等を活用して、児童生徒が主体となって、課題を見つけ、作った計画に基づいて調査を行い、結果をまとめて発信をする、この一連の問題解決学習のプロセスに合わせた学びから、新居浜ならではのESDはどのような教育なのかを求めていきたいと思えます。

単なる知識の習得や伝達にとどまらず、体験・体感を通して感性を磨き・認め合い、そして、よりよい社会づくりに参画するための力を育むように努め、将来を見据えた子どもの発達段階に応じた活動に進化させていきたいと思っています。

また、いじめ問題についてもESDの視点から解決への糸口や方法があるものではないかと期待しております。

# 1 ESDコンソーシアム設立と背景

## 2 ESDの目的とねらいは？

### 目的

社会の課題を自分ごととして捉え、解決に向けて行動する  
態度を育む

### 育む力

- ①問題解決力（課題を発見し、学び、努力する力）
- ②社会性・協働力（他者と協力し、信頼を築く力）

# 1 ESDコンソーシアム設立と背景

## 3 学びの転換と具体的な実践

### 学びの変革

- ・ 従来の学び：「知識の習得」「テストの点数重視」
- ・ これからの学び：「学び合い・発信」「社会とつながる学び」

### 具体例（新居浜市の取り組み）

- ✓ ふるさと学習（地域調査・産業遺産の学び）
- ✓ 環境活動（リサイクル・節電・ゴーヤカーテン作り等）

## 平成27年（2015年）各種フェスティバル開催

- 平成27年：第1回ESDフェスティバル



- 平成30年

- 令和元年：SDGs・新居浜アートフェスティバル

2025/2/20

15



令和5年

- 令和2年～6年：四国ESDフェスティバル



Hello!  
NEW

新卒

2

# ESD/SDGsの推進

2025/2/20

16

16

## ESDについて「新学習指導要領（前文）」

### 小学校・中学校学習指導要領（平成29年3月告示）

#### 【前文】

これからの学校には、（中略）一人一人の児童（生徒）が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。

**「持続可能な社会の担い手となることができるようにする」**

## 新居浜市

- ESD主任会・ESD推進協議会・四国ESDフェスティバル
- あかがね数学コンテスト・ふるさと学習奨励賞
- ふるさと学習（小中学校別現地学習会）
- 英語スピーチコンテスト・弁論大会・ものしり検定
- 科学奨励賞・ものづくり講座・未来塾（放課後学び塾）
- 住友金属鉱山/SDGs出前授業
- 住友化学出前授業・鴻上尚史ワークショップ（中学生）
- 新居浜みなみソロプチミスト（キャリア教育講座）
- 全小中学校ESD取組冊子（毎年）



# 2

# ESD/SDGsの推進

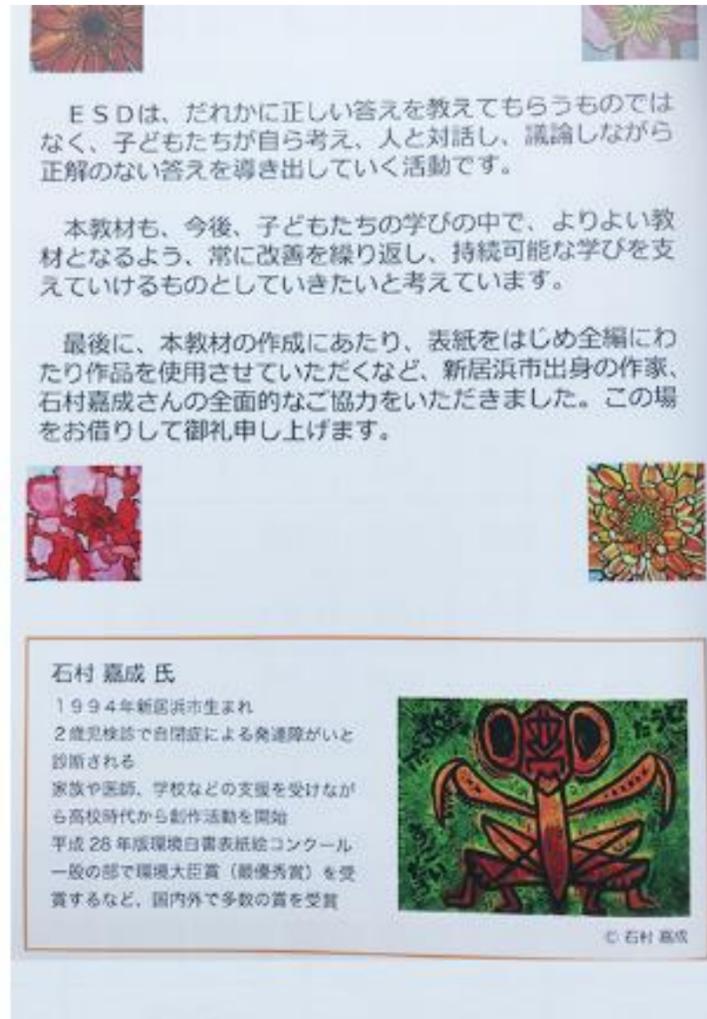
Hello!  
NEW

新居浜

## 新居浜SDGsの本

## ものしり博士

## 別子銅山ガイドブック



Hello!  
NEW

新居浜

3

# ユネスコスクール認定と 地域連携の強化

2025/2/20

20

20

## 3

# ユネスコスクール認定と 地域連携の強化

## 平成24年（2012年）～

- 平成22年：新居浜南校ユネスコスクール加盟
- 平成24年：新居浜市小中学校ユネスコに登録申請開始
- 平成29年：**四国初の全小中学校のユネスコスクール加盟**
- 平成30年：小中学校全てに学校運営協議会  
（**コミュニティ・ス<sup>21</sup>クール**）を設置。

2025/2/20

地域住民や保護者が教育活動に参画し、学校と地域が連携したESD活動を展開

3

# ユネスコスクール認定と 地域連携の強化



新居浜

令和2年

## 文部科学大臣賞

三浦あすかさん

(JICA国際協力中高生  
エッセイコンテスト)



別子銅山ガイドブック

令和5年第54回「博報賞」

## 博報賞受賞

新居浜市立別子中学校

## 「別子ファーム」



# 3

# ユネスコスクール認定と 地域連携の強化

## 令和6年 第80回日本ユネスコ運動全国大会in新居浜

14 海の豊かさを  
守ろう

### 多喜浜の塩を広める活動②

情報発信活動②

ふるさと学習  
(市内小学校)

○ 多喜浜の塩を広めるために 市内の小学生に、ふるさと学習として、塩づくり体験を行ったり 一般の見学を受け入れたりしている。

2025/2/20

一般の見学・体験

多喜浜の塩を広めよう

渡り蝶 アサギマダラを呼べ！  
フジバカマを絶滅の危機から救え！

「絶滅危惧種」フジバカマの花壇作り

アサギマダラを呼べ！



日本イシガメを守ろう

学校との連携

別子銅山を高校生とっしょに探検しよう！  
2007年～

シビックプライドを胸に！

シビックプライドを胸に！

Hello!  
NEW

新居浜

4

# SDGs未来都市選定と活動拡大

2025/2/20

24

24

# 4

# SDGs未来都市選定と活動拡大



## 令和3年 新居浜市がSDGs未来都市に選定される

テーマ：

～ 先人の思いをつなぎ、シビックプライドを次のアクションへ ～  
「SDGs未来都市にいはま」実現プロジェクト

2025/2/20



Hello!  
NEW

新雇員

5

# SDGsプラットフォーム設立

2025/2/20

26

26

# 5

# SDGsプラットフォーム設立

Hello!  
NEW

新居浜

## 令和4年 SDGs推進プラットフォーム設立

### 設立目的

- ・ SDGs達成に向けた地域全体の取組を促進
- ・ 企業・団体・教育機関間の連携強化
- ・ 自律的な取り組みの拡大

### 活動内容

- ・ SDGs関連の勉強会やセミナー開催
- ・ 会員間の交流・情報共有
- ・ 関連イベントの広報・発信

2025/2/20

27

2024年8月  
新居浜市企画部総合政策課

**新居浜市SDGs推進プラットフォームを設立しました！**  
**(随時会員募集中・会費無料)**

- 活動開始: 2023年6月27日
- 対象: SDGs推進に取り組む(関心のある)企業、団体、教育機関、金融機関、NPO等
- 入会方法: 下記の「申込方法」をご参照ください。

**新居浜市 SDGs未来都市**

**<プラットフォーム設立の経緯>**  
本市は、国連で採択されたSDGsの達成に貢献するため、経済、社会、環境など様々な分野における取組を推進してきました。そうした取組等が評価され、2022年5月に国からSDGs未来都市に選定されました。今後より一層、市内におけるSDGsへの取組の機運を高め、SDGsに取り組む関係者間の情報共有・連携を強化するため、新居浜市SDGs推進プラットフォームを設立しました。

**<スケジュール>**  
●年3回程度、セミナー・ワークショップ、交流会などを開催しています。分科会の提案も随時募集しています。  
**<会員数>** 138団体 (2024年8月時点)

**<プラットフォームの設置目的、活動のイメージ>**

① 情報共有

知る 出会う

設置目的

①SDGsの達成に向けた取組を推進している、民間事業者、教育機関、各種団体等と個々の取組や地域課題を共有する。

②情報共有、新たな学びを生み出し、連携・協働を促しながら、地域全体におけるSDGs推進の機運を高める。

③地域課題の解決に向けた具体的なプロジェクトを生み出す。

② 新たな連携

広がる 繋がる

③ 分科会で実践

動き出す

**<申込方法>** ①、②いずれかの方法でお申し込みください。  
①「入会申込書(裏面)」に必要事項を記載し、メール等で送付  
②「入会申込フォーム」に必要事項を入力(右のQRから入力できます)  
**【問合せ、申込先】:** 〒792-8585 新居浜市一宮町一丁目5番1号  
新居浜市企画部総合政策課メールアドレス [seisaku@city.niihama.lg.jp](mailto:seisaku@city.niihama.lg.jp)  
TEL0897-65-1210 FAX0897-65-1216

## 令和6年 高津小 プラスチックアップサイクル！

## 内容

- ・プラスチックについて知ろう
- ・アップサイクル品をみてみよう
- ・アップサイクル品を作ろう

2025/2/20

28

クラブ員は高津小5, 6年生13名

指導者は高津小教職員

高津地域の皆様（CS）、

愛媛大学と連携して取り組んでいます



Hello!  
NEW

新卒漢

6

# 今後の展望と課題

2025/2/20

29

29

## 6

## 今後の成果と展望

## 誰一人取り残さない新居浜市 成果

- 学校、教育委員会：  
教育カリキュラムの拡充
- 子ども：  
SDGs／ESDの意識向上
- 地域、企業：  
地域社会との連携強化

## 誰一人取り残さない新居浜市 展望

- 学校、教育委員会：

ESDの見直しと学校の活性化

2025/2/20

- 子ども：主体的な学びを推進

- 地域、企業：

SDGs/ESDを軸にした地域や企業のさらなる参画促進と協働

おわりに

Hello!  
NEW

新居浜

ご清聴ありがとうございました



2025/2/20

32

32

## 持続可能な我がまち「にいはま」

— 誰ひとり取り残さない教育 —

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### Think Globally, Act Locally

「地球規模で考えて、地域で行動しよう!」

- 私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。
- 新居浜市内全小・中学校がユネスコスクールに登録しています。
- 私たちは、コミュニティー・スクールとして活動しています。